

4 昭和28年度の研究成果発表の状況

出版物

当所が刊行するものに2種あつて、一は「東京大学生産技術研究所報告」で、これは不定期発行の研究発表誌であり、他の一は「生産研究」で、月刊の研究紹介誌である。

その他に、当所員は、随時に学会誌、協会誌その他の各誌に発表している。以上について昭和28年度（4月～3月）に発表した分を次に列挙する。

A. 東京大学生産技術研究所報告（研究発表誌）

巻号	題目	著者	年月
3 4	溶融スラッグの物性並びに反応性に関する研究	松下 幸雄 森 一美	28. 11
3 5	可塑剤の合成研究	石井 義郎 山下 雄也	29. 2
3 6	対流放熱器の研究（英文）	橘 藤雄	29. 3
3 7	新しい容量型歪計について（英文）	池田 健 富田 文治	29. 3
3 8	平板における超音波の透過	鳥飼 安生	29. 3

B. 生産研究（月刊研究紹介誌）

5 4	進水時を利用した船体応力分布の計測	安藤 良夫	28. 4
	粉体、粒体の表面積測定	福田 義民 河添邦太郎 趙 容達	〃
	工学的にみた土の種類	三木五三郎	〃
	ジーゼル機関出力の温度修正	平尾 収	〃
	衝撃波管による高速気流の研究	玉木 章夫 大島 耕一	〃
5 5	ポーログラフ測定における溶存酸素の除去について	菊池 真一 本多 健一	28. 5
	尿素附加物による肪脂酸の分離	浅原 照三	〃
	電子管式アナログ・コンピュータ	野村 民也	〃
	二種の新耐寒性可塑剤の製造研究	石井 義郎	〃
5 6	自動制御の研究について（噴射式自動調整装置の周波特性）	高橋 安人 目方 康男	28. 6

巻 号	題 目	著 者	年 月	
5 6	生産技術研究所における水晶共振子研究の現状	高木 昇 尾上 守夫	28. 6	
	シリコン・クリドノグラフ	藤高 周平 藤田 良雄	" "	
	半剛節継手とクリップアングル	久保慶三郎	" "	
5 7	広島児童図書館の構造設計	坪井 善勝 若林 実	28. 7	
	教室の通風	勝田 高司	" "	
	ブラウン管直視型生研式残響計	渡辺 要 石井 聖光	" "	
	色彩調節と工場配色	星野 昌一	" "	
	住居家具試作報告	池辺 陽 白石 浩二	" "	
5 8	コンクリートミキサの練り混ぜ性能試験について	丸安 隆和 水野 俊一	28. 8	
	サルファークラックが鋼材疲労強度に及ぼす影響	安藤 良夫 山口 勇夫 飯田 国広 今井 保穂	" "	
	金属材料の塑性変形抵抗	鈴木 弘 橋爪 伸	" "	
	熱処理性アルミニウム-マグネシウム系耐食銹物用合金の研究 (第1報)	加藤 正夫 中村 康治	" "	
	真空装置の洩り探し法	富永 五郎	" "	
	5 9	高速度カメラによる捕鯨砲の性能解析の研究	植村 恒義	28. 9
		有機蛍光体の発光能と光化学反応性乱流促進法について	藤森 栄二 田宮 真	" "
発光塗料の研究		仁木 栄次	" "	
5 10	スクラッパーとその理論	東畑平一郎	28. 10	
	熔鉱炉底における特殊吹精の予備実験	金森研究室	" "	
	金属チタニウムの製造について	野崎 弘	" "	
	浅間山問題と地震計測	表 俊一郎	" "	
5 11	製鋼における炉内主反応の熱力学的解釈	松下 幸雄	28. 11	
	同軸線路損失測定について	斎藤 成文 黒川 兼行	" "	
	甲板室ドアウェイ周辺の応力集中	安藤 良夫	" "	
5 12	鋳物の冷却温度差による鋳造ひずみについて	中村 康治	28. 12	

巻号	題目	巻者	年月
5 12	筑後川の洪水—河川研究の一方法—	安芸 皎一 井口 昌平 高橋 裕	28. 12
	生コンクリートの側圧について	佐治 泰次	"
6 1	日本の自動制御界現況	高橋安人編	29. 1
	X線透過法に関する二、三の問題	一色 貞文 仙田 富男 三好 滋	"
	錆肌に関する研究	千々岩健児	"
	抵抗線歪計の木材への応用	高橋 幸伯 森田喜代子	"
6 2	石けん膜の実験に用いる液について	池田 健 古田 敏康	29. 2
	粉粒固体供給機	桑井 源禎 井出 哲夫	"
	溶液放射能の測定とそのジオメトリー	加藤 正夫 武谷 清昭	"
6 3	高速度写真技術の工業界への応用	植村 恒義	29. 3
	高速空気力学における瞬間写真	玉木 章夫	"
	高速度写真撮影におけるフィルムの感光度と増感処理	笹井 明 菊池 真一	"

C. 著書及び所外の学術雑誌に発表したもの

1) 第 1 部

教授 谷 安 正

Calculation of Electric Field and Focal Length of Electrostatic Electron Lens (H. Kamogawa, etc と共著) : Compt. Rend. du. Congr. Int. Microsc. Electr. 201~206, 1953, Paris.

Electron Microscopic Study of the Metallic Surface Fractured by Fatigue Test (A. Ono と共著) : J. Electr. Micr. of Japan II, 1954 Mar.

結晶転位の理論 (総合報告) : 科学 23, 54~59, 昭 28.

教授 池 田 健

最近の民間航空機の強度規定について : 応用力学, 5, 172~177, 昭28.2.

後退翼の強度について : 航空学会誌 1, 132~137, 昭 28.10.

教授 岡 本 舜 三

円錐殻に関する2つの研究 : 土木学会誌, 38, 7.

教授 久保田 広

Dichroic Mirror について：テレビジョン学会誌，7，11，27，昭 28.

教授 一色 貞文

On the Change of Density of Copper Single Crystals by Cold Working

(木村宏と共著)：J. Phys. Soc. Japan, 9, 139~140, 1953

X線廻折像の強度分布について (仙田富男と共著)：東京都立工業奨励館報告，第2号，1~7，昭 28.8.

教授 玉木 章夫

縮む流体の境界層に関する最近の研究：航空学会誌 1, 1, 31~36, 昭 28.6.

助教授 富永 五郎

整理された電磁気学 (熊谷寛夫と共著)：電気書院，昭和 28.10.

物理学 (下) 大学理科学書：誠文堂新光社，昭 28.9.

水素を使つた質量分析計型真空洩り探し器 (第1報)：島津評論，10, 53~60, 昭 28. 1号.

真空計及び真空漏洩検知法：金属，23, 898~901, 昭 28.12

助教授 小川 岩雄

金属蒸着面上の気体吸着膜の表面電位 (道家忠義，中田一郎と共著)：応用物理，22, 101~106, 昭 28.

助教授 鳥飼 安生

Transmission of Ultrasonic Waves through a Plane plate made of Viscoelastic Material Immersed in a Liquid Medium：J. Phys. Soc. Japan, 8, 2, 234~242, 1953, 3~4.

超音波のフレネル回折映像 (第1, 2報) (根岸勝雄と共著)：音響学会誌 9, 2, 147~153; 9, 3, 194~200, 昭 28. 6, 9.

超音波の二次的干渉映像における位相差法の応用 (第1, 2報)：音響学会誌，9, 3, 182~187; 188~194. 昭 28.9.

粘弾性平板における超音波の透過 (第1, 2報) (藤森聡雄と共著)：音響学会誌，9, 4.

助教授 森 大吉郎

Vibrations of a Rectangular Frame：Proc. 2nd Japan Nat. Congr. for Appl. Mech. 319~322, 1953.

助教授 山田 嘉昭

Theory of Formability Testing of Sheet Metals：Proc. 2nd Japan Nat. Congr. for. Appl. Mech. 51~56, 1953.

金属薄板の試験法について：自動車技術，7，5，88～90，昭 28.5.
継目無し鋼管の圧延作業に関する研究（井上勝郎と共著）：鉄と鋼，39，
9，958～966，昭 28.9.

助教授 大和田 信

Calculation of Tensile and Torsional Stiffness of Cable ; Proc. 2nd
Japan Nat. Congr. for Appl. Mech. 1953.

Limit Pitch Angle of Cable ; J. College Art. Scie. Chiba Univ. 2,
2, 1953.

2) 第 2 部

教授 宮津 純

流体抽出の流体力学とその応用（第1報）—基礎理論：機械学会論文集，
19，81，20～25，昭 28

流体抽出の流体力学とその応用（第2報）—歯車ポンプの閉じ込み流れと
逃げみぞの効果：機械学会論文集，19，81，25～32.

流体抽出の流体力学とその応用（第3報）—層内の圧力分布と壁面の圧力
分布：機械学会論文集，19，81，32～37.

流体抽出の流体力学とその応用（第4報）—円管から曲つて放射する流れ
の圧力：機械学会論文集，19，81，37～40.

教授 高橋 安人

Regeltechnische Eigenschaften von Gleich- und Gegenstromwärme-
ausstauschern, Regelungstechnik : Jg. 1953, Ht. 2, 32～35.

フィードバック制御の意義：機械学会誌，56，694～698，1953.10.

路面の性質と自動車振動を結ぶ一理論：自動車技術，7，286～290，1953.
12.

自動制御概論：計量管理，3，8～12，1954.1.

著 書

コントロールエンジニア別冊（高橋安人，伊沢計介，加古五郎，鴨井章，
増淵正美共編）：誠文堂新光社，1953.4.

自動制御の力学（オルデレブルグ・サルトリウス共著；高橋安人，伊沢計
介共訳）：誠文堂新光社，1953.10.

教授 小川 正義

ねじの曲面理論と応用「精密ねじ」：日刊工業新聞社，37～48，昭 28.10

摩擦切断（歌川正博と共著）：日本機械学会誌，56，622～628，昭 28.8.

教授 鈴木 弘

線引機械：誠文堂新光社，昭 29.2.

助教授 平尾 収

四サイクル機関の吸気効率に及ぼす熱の影響：機械学会 論文集 19, 44～47, 昭 28.

ディーゼル機関出力の温度修正：機械学会誌, 56, 581～586, 昭 28.

助教授 亘 理 厚

スピンドルの空気駆動に関する研究 (第 1, 2, 3 報) (平山直道と共著)：繊維機械学会誌, 6, 5, 昭 28.5.

機械振動の実際問題について：機械学会誌, 56, 414, 昭 28.7.

シトロエン 2C—V のサスペンション：自動車技術会誌, 7, 11～12, 昭 28.12.

助教授 桑井 源 禎

オリフィスからの粉粒体の流出 (低い空気圧の作用する場合の粒体流出速度)：化学工学, 17, 453～458, 1953.

助教授 松永 正 久

電解研磨した金属の電子回折透過法による研究：応用物理, 22, 303～306, 昭 28.9.

ラッピングに関する研究 (第 1 報)：精密機械, 19, 450～455, 昭 28.12.

同 上 (第 2 報)：精密機械, 20, 49～52, 昭 29.2.

助教授 大島 康 次 郎

フィードバック回路に遅れ要素を有する minor loop の安定化に関する一
二の考察：自動制御研究会資料, 昭 28.7.

助教授 安藤 良 夫

サルファークラックが鋼材の疲労強度に及ぼす影響：溶接資料, 昭 28.9.

助教授 石原 智 男

流体変速機について：日本機械学会誌, 56, 410, 昭 28.3.

トルクコンバータとその応用：日本建設機械化協会誌, 46号, 昭 28.12.

3) 第 3 部

教授 星 合 正 治

水銀陰極点の固定に関する実験的研究 (相川孝作と共著)：電学誌, 73, 976～983, 昭 28.9.

教授 藤 高 周 平

羽根尾における昭和27年度雷実測：電力気象連絡会彙報，13号，42～44，
昭 28. 4.

雷撃死の一例：電力気象連絡会彙報，13号，45～46，昭 28. 4.

模型送電線におけるパルス伝播特性（麻生忠雄，田代文之助，三須田善一
郎と共著）：電気三学会連合大会予稿，302，昭 28. 5.

送電線と雷：オーム，409号，1～4，昭 28. 6.

放射性同位元素による火花放電特性の改良（麻生忠雄と共著）：電気三学
会連合大会予稿，49，昭 28. 10.

昭和28年度送電線雷実測：電力気象連絡会雷研究報告会講演予稿，1～3，
昭 28. 11.

駿河変電所及び駿河支線における衝撃試験（武居功外と共著）：電学誌，
74，785，156～160，昭 29. 2.

教授 高 木 昇

水晶共振子の一測定法（尾上守夫と共著）：電気三学会連合大会予稿，1，
148，昭 28. 5.

模型送電線による電力線搬送の分布結合に関する研究（斎藤成文，増田聖
と共著）：電気三学会連合大会予稿，2，296，昭 28. 5.

超音波検査の使い分け（丹羽登と共著）：非破壊検査，2，15，昭 28. 6.

日本の工学と工業：非破壊検査，2，68，昭 28. 11.

測量と電気：測量，4，10，昭 29. 1.

教授 沢 井 善 三 郎

共振型曲げ疲労試験機のコイルの設計について：電気三学会連合大会予稿，
昭 28. 5.

新しい共振型曲げ疲労試験機：金属，23，4，昭 28. 4.

教授 後 藤 以 紀

接点四端子網の等価回路について：電気三学会東京支部連合大会講演論文
集Ⅰ電気物理，12，昭 28. 10.

折線特性のインダクタンスより成る $L-C-R$ 直列交流回路の非線型振動
の解法：電三学会連合大会講演論文集Ⅱ非直線回路並に磁気及び誘電増巾，
199. 昭 28. 5.

助教授 青 藤 成 文

平衡単線路（金属回路）の高周波特性（高木昇と共著）：電力線搬送研究
会資料，昭 25. 5.

同軸線路損失測定の誤差について（黒川兼行と共著）：電気三学会連合大

会予稿, 昭 28.5.

マイクロ波による空気の誘電率測定 (須田徳蔵と共著) : 同上, 昭 28.5.

松岡一吉野谷線における分布結合試験 (部外者と共著) : 同上, 昭 28.5.

模型電送線による電力線搬送の分布結合に関する研究 (高木昇, 増田聖と共著) : 同上, 昭 28.5.

輝波における同軸線路損失の一測定法 (黒川兼行と共著) : 電気通信学会誌, 36, 7, 380, 昭 28.7.

定在波測定器の平行度試験 (黒川兼行と共著) : 電気三学会連合大会予稿 昭 28.10.

単線対線結合線 (大地間回路) の分布結合 (高木昇と共著) : 電力線搬送研究会資料, 昭 28.12.

電力事業用マイクロ波通信 : 電気学会誌, 73, 782号, 昭 28.11.

助教授 丹 羽 登

パイプ, タンク, ポンプ等の超音波厚み計による肉厚及び腐蝕量測定 (高木昇と共著) : 非破壊検査法研究会予稿, 昭 28.11.

超音波検査法の使い分け (高木昇と共著) : 非破壊検査, 2, 15~16, 昭 28.6.

超音波検査法 (高木昇と共著) : 非破壊検査講習会予稿, 昭 28.6.

超音波厚み計によるタンク腐蝕検査 : 非破壊検査法研究会資料, 昭 29.1.

助教授 野 村 民 也

電子管式アナログ・コンピュータの構成 : 第27回電気三学会連合大会予稿, 179, 昭 28.5.

電子管式アナログ・コンピュータ (自動制御への応用) : 機械学会誌, 56 昭 28.10.

Electronic Analog Computer : 電通学会電子計算機委資料, 昭 28.4.

4) 第 4 部

教授 友 田 宣 孝

水飴の色に関する研究 (第1報) : 日化, 56, 8, 58.

教授 岡 宗 次 郎

自動定電位電解分析法の研究 (武藤義一と共著) : 分析化学, 2, 3, 198~201, 昭 28.6.

アルカリ金属の工業分析法に関する研究 (第2報) (武藤義一と共著) : 工化, 56, 11, 838~840, 昭 28.11.

光電比色計の原理と使用法：光電比色分析法講習会テキスト（日本分析化学会編），昭 28.7.

製塩に関する迅速分析法の研究（武藤義一と共著）（第3報）光電光度法による Mg の迅速定量：日本塩学会誌，7，3，116~120，昭 28.7

同（第4報）苦汁中の Mg の迅速定量法の検討：同誌，7，3，121~123，昭 28.7.

同（第5報）遠心分離機を利用した硫酸根の迅速定量：同誌，7，4，160~163，昭 28.8.

同（第6報）遠心分離機を利用したKの迅速定量：同誌，7，4，164~166，昭 28.8.

教授 高橋 武雄

硫酸セリウムによる有機工業分析法（第6報）アミノ酸の容量分析（木本浩二，南繁吉と共著）：工化，56，417~418，昭 28.6.

同（第7報）1価及び3価フェノールの容量分析（木本浩二，南繁吉と共著）：工化，56，591~593，昭 28.8.

同（第8報）芳香族アミンの容量分析（木本浩二，高野良男と共著）：工化，56，591~593，昭 28.8.

アルギン酸プロピレングリコールエステルの研究（第1報）（安東新午，高野良男，高橋敏郎と共著）：工化，56，522~524，昭 28.7.

同（第2報）高度エステルの性質（安東新午，高野良男，高橋敏郎と共著）工化，56，630~631，昭 28.8.

同（第3報）エステルの乳化性に対する安定作用（高野良男と共著）：工化，56，688~689，昭 28.9.

教授 永井 芳男

アセナフテンのジクロロ置換：工化，57（印刷中）

未利用タール成分と染料：有機合成化学協会誌，12，81~91，昭 29.

教授 菊池 真一

石灰漬中に皮より分解遊離して来るアミノ酸（伊藤芳雄，川崎成武と共著）東工試報，48，97，昭 28.

Studies of the benzimidazole and rhodanine photographic inhibitors orth the silver potentiometric titrations.（坂口喜堅，室伏清と共著）：Bull. Soc. Sci. Phot. of Japan No.2. 10, 1953.

鯨鬚分解物を写真乳剤の添加剤に使用する研究（小川一，東克巳，朝岡毅と共著）：日本写真学会誌，15，65，昭 28.

助教授 山 本 寛

非定常状態で操作する充填層内における物質移動：化学工学，17，6，245
～250，昭 28.6.

イオン交換装置の設計：最近の化学工学，91～110，昭 28.9.

助教授 浅 原 照 三

各種合成樹脂ワニスの稀釈度と粘度との関係（第2報）：工業化学雑誌，
56，162～164，昭 28.3.

ノネン酸エチルエステルの合成及びその構造について：工業化学雑誌，56，
287～289，昭 28.4.

不飽和脂肪酸の酸化分解による二塩基性酸の合成：油脂化学協会誌，2，
105～108，昭 28.5.

脂肪酸及びその誘導体の抗菌性：工業化学雑誌，56，442～443，昭 28.6.

二塩基性酸金属塩と臭素との反応：有機合成化学協会誌，11，223～226，
昭 28.6.

金属表面上における有機物質の接触角の研究：金属表面技術，4，148～153
昭 28.8.

炭化水素の分離に関する研究（第1報）：工業化学雑誌，56，702～704，
昭 28.9.

活性メチレン基とホルムアルデヒドとの反応に関する研究（第1報）：工
業化学雑誌，56，901～903，昭 28.11.

同（第2報）：工業化学雑誌，57，140～142，昭 29.2.

金属塗装の前処理：最近の金属塗装法講習会テキスト（金属表面技術協会
編），3～17，昭 28.10.

助教授 野 崎 弘

マグネシウム漂白粉に関する研究（第1報）化学組成及び熱分解について
（藤代光雄と共著）：工業化学雑誌，56，11，834～836，昭 28.

（第2報）マグネシウム漂白粉の生成条件について（藤代光雄と共著）：工
業化学雑誌，56，12，917～919，昭 28.

助教授 山 辺 武 郎

イオン交換平衡に関する研究（第2報）陰イオン交換平衡について：工業
化学雑誌，56，645～646，昭 28.9.

助教授 加 藤 正 夫

鑄造用 Al—10% Mg 合金の研究（第1，2報）（中村康治と共著）：軽金

属, 9号, 92~100, 昭 28.11.

放射性同位元素の工業的応用: Radio- Isotopes, 2, 2, 38~47, 昭 28. 8.

助教授 武 藤 義 一

自動定電位電解分析法の研究 (岡宗次郎と共著),
製塩に関する迅速分析法の研究 (岡宗次郎と共著),
(第3報), (第4報), (第5報), (第6報).

アルカリ金属の工業分析法に関する研究 (第2報) (岡宗次郎と共著),
(以上3件岡宗次郎教授の項参照)

塩基性鋼滓中 SiO₂ 迅速分析法: 学振報告, 19委, 3130, 昭 28.12.

定電位電解法による鉄鋼中の錫及び銅の定量, 同上, 19委, 3204, 昭 29.2.

助教授 今 岡 稔

弗化物ガラスの研究 (第2報): 窯業協会誌, 62, 24~27, 昭 29.1.

助教授 松 下 幸 雄

製鋼反応理論の進展と現場作業への寄与: 鉄と鋼, 39, 653~654, 昭28.6.

助教授 仁 木 栄 次

分析化学に必要な電子管と電気回路入門: 分析化学, 2, 28, 昭 28.2.

自動滴定装置の研究: 分析化学, 2, 126, 昭 28.3.

光電法による蛍光スペクトルの測定: 工業化学雑誌, 56, 22, 昭 28.6.

黒化硫化亜鉛蛍光体のコロイド状亜鉛の分析: 工業化学雑誌, 55, 419,
昭 28.7.

機器による化学分析 (日本分析化学会翻訳分担): 丸善, 昭 28.2.

助教授 久 松 敬 弘

局部電池分極曲線の測定による鉄鋼酸洗の有機抑制剤の作用に関する研究
: 日本金属学会誌, 17, 149~152, 昭 28.3.

鉄鋼酸洗における有機抑制剤の挙動: 防蝕技術資料, 2, 54~56, 昭 28.2.

低温熔融塩浴によるアルミ電着: 金属表面技術, 4, 95~98, 昭 28.6.

流電陽極による完全陰極防蝕の範囲: 防蝕技術, 3, 25~28, 昭 29.2.

熔融亜鉛めつきの現状: 鉄と鋼, 39, 1363~1377, 昭 28.12.

助教授 石 井 義 郎

可塑剤の合成研究 (第4報) ジクロルメチルキシレンとカルボン酸塩との
反応: 工業化学雑誌, 56, 179~182, 昭 28.3.

(第5報) ソルベントナフサのクロルメチル化による可塑剤: 同上, 56,
284~286, 昭 28.4.

(第6報) ジエーテルの合成及びクロルメチルエーテルとカルボン酸塩と

の反応：同上，56，348～350，昭 28.5.

(第7報) モノエステル系可塑剤の合成：同上，56，547～549，昭 28.7.

(第8報) モノエステル系可塑剤の性能：同上，56，605～607，昭 28.8.

(第9報) ジオキシメチルキシレンの混酸エステル：油脂化学協会誌，2，144～147，昭 28.10.

(第10報) モノエステル系可塑剤Ⅲ：工業化学雑誌，56，811～814，昭 28.10.

(第11報) β -aroyl propionic acid 及び γ -aroyl valeric acid の各種エステルの合成と可塑性性能：同上，56，887～890，昭 28.11.

(第12報) ポリアルキレングリコールエステル系可塑剤の合成及び可塑性性能：同上，56，945～949，昭 28.12.

(第12報) レブリン酸より γ ， γ' -チオジキツ草酸エステルの合成：同上，57，156～158，昭 29.2.

(第4～11報及び13報は山下雄也と共著，第6報は沖慶雄，第9報は竹之内正男，第11報は本柳忠義，第12報は高沢茂治，第13報は高沢茂治，鎌田進，谷部誠次郎と共著)

レブリン酸の利用研究(第1報) レブリン酸ソーダとトルエン及びキシレンの各種塩化物より得られるエステルの合成(河合吉雄，宇野治，高木要，山下雄也と共著)：工業化学雑誌，57，158～161，昭 29.2.

技官 中 村 康 治

鋳物用 Al—10% Mg 合金鋳物の研究(1，2報)(加藤正夫と共著)：軽金属，9号，昭 28.11.

技官 藤 森 栄 二

蛍光活性，不活性の諸型式の考察と p-アミノサリチル酸—アセトアルデヒド系の蛍光活性：日本化学雑誌，74，11，911，昭 28.11.

アンスロン—アルデヒド・ケトン・アルコール系の蛍光活性の吸収及び蛍光スペクトル：日本化学雑誌，74，12，983，昭 28.12.

メチレン・アンスロンアルコール・フェノール・アニリン系の蛍光活性，不活性：日本化学雑誌，74，12，986，昭 28.12.

フルオレッセイン誘導体の蛍光活性，不活性：日本化学雑誌，75，1，24，昭 29.1.

感光物質としての蛍光色素—SH 化合物複合体(人工視紅模型)：日本化学雑誌，75，1，昭 29.

クロロフィールヒドラジンによるトリ・フェニール・テトラゾリウム・ク

ロライドの光増感還元(人工光合成模型)：日本化学雑誌，75，1，昭29. 1.
機器による化学分析(光電比色計と蛍光計の部) 翻訳：丸善書店，昭29. 1.

5) 第 5 部

教授 渡 辺 要

アパートの暖房熱経済：日本建築学会研究報告，22号，昭28.5.
建築音響の測定器(第2報，残響計の試作)：同上，昭28.5.
吸音に関する研究(第1報，吸音率の測定について)：建築学会研究報告，23号，昭28.6.
寒地アパートの防寒防露構造(北海道の建築気候区と防寒防露構造のための熱貫流率)：建築学会研究報告，24号，昭28.10.
吸音に関する研究(第2報，穴あきベニヤの吸音率について)：同上，昭29. 2.

教授 小 野 薫

等方性版の Limit Design：建築学会研究報告，22号，昭28. 5. 附着強度に関する研究：同上，昭和28.
弾塑性ラーメンの変形について：建築学会研究報告，24号，昭28.10. ブリッネル携帯用硬度計によるコンクリート強度の判定(その1)：同上.

教授 星 野 昌 一

色彩調節と建築配色の基本事項：建築学会研究報告，24号，267～8，昭28.8.
建築用軽金属外装の工法について：軽金属，8号，100～102，昭28.8.

教授 坪 井 善 勝

鉄筋コンクリート架構接合部に関する研究(第9報)(富井政英と共著)：日本建築学会研究報告，22号，117～118，昭28.5.
鉄筋コンクリート架構接合部に関する研究(第10，11報)(富井政英，矢代秀雄と共著)：建築学会研究報告，24号，139～140，137～138，昭28.10.
殻構造に関する理論及び実験的研究(その4，6，7)(若林実，青木繁，秋野金次と共著)：建築学会研究報告，24号，245～246，247～248，241～242，昭28.10.
殻構造に関する理論及び実験的研究(その8)(秋野金次と共著)：建築学会研究報告，25号，昭29.3.
鉄骨鉄筋コンクリートに関する実験的研究(その3，4，5，6，7)(若林実と共著)：建築学会研究報告，25号，昭29.3.
跳出し階段の鉛直荷重時における特性について(第1，2，3報)(富井政

英と共著)：建築学会研究報告，25号，昭 29.3.

鉄筋コンクリート無開口単独壁の剪断抵抗に関する研究(富井政英と共著)
：建築学会論文集，47号，昭 28.9.

鉄骨鉄筋コンクリートに関する実験的研究(その1)(若林実と共著)：建
築学会論文集，48号，昭 29.3.

直交異方性弾性版理論による鉄筋コンクリート壁の亀裂発生後における剪
断抵抗の解析(富井政英と共著)：建築学会論文集，48号，昭 29.3.

教授 丸 安 隆 和

現場コンクリートの試験方法と作業管理：オーム社，昭 28.

セメント及び薬液注入を利用したダムの仮締切及び既設ダムの漏水どめの
施工例について：土木学会誌，38，6号，231～236.

教授 高 山 英 華

工業都市に関する一考察(川崎，鶴見地区について)：建築学会 春季大会
予稿，昭 28.5.

東京都区部における土地利用比率について：建築学会秋季大会予稿，
昭 28.10.

工場と居住施設との関係(川崎，鶴見地区)：同上.

混合地域について(川崎，鶴見地区)：同上.

助教授 浜 口 隆 一

法政大学校舎について：国際建築，8，昭 28.8.

建築家・山田守一人とその作品：国際建築，2，昭 29.2.

助教授 勝 田 高 司

コンクリート・アパートの窓及び換気小窓による通風について(後藤滋，
寺沢達二と共著)：建築学会研究報告，22号，233～234，昭 28.5.

コンクリート・アパートの換気に関する研究(藤井正一，今野啓一と共著)
：建築学会論文集，47号，79～84，昭 28.9.

教室の窓と通風について(斎藤平蔵，後藤滋と共著)：建築学会研究報告，
24号，287～288，昭 28.9.

助教授 井 口 昌 平

新潟県旧信濃川河状調査委員会報告書，主に 70～78.

助教授 池 辺 陽

住居(No.14，No.15)：新建築，昭 28.12.

住居デザインの社会的意味：建築文化，昭 29.1.

助教授 三 木 五 三 郎

土質試験（土木設計便覧）：丸善，279～388，昭28.6.

土質力学演習：オーム社，昭 28.7.

道路々盤の強さの現場試験例（第1報）：土と基礎，1，2，42～49，
昭 28.2.

長崎県地入り地調査報告：資源調査会資料，土壤侵蝕，66号，昭 29.2.